

大阪府消費生活センター 11月の相談件数（速報値）

相談件数 606件（対前月比17%減、対前年同月比19.8%減）

全体 上位5件

順位	相談内容	相談件数
1位	化粧品	37件
2位	賃貸アパート・マンション	35件
3位	デジタルコンテンツその他（※）	32件
4位	健康食品	23件
5位	紳士・婦人洋服	17件

（※）アダルトサイトと出会い系サイトを除くサイト、その他内容が特定できないサイト

- ・1位の「化粧品」に関する相談では、「お試しだけのつもりで注文したが、複数回の購入が条件の定期購入になっており、事業者につながらず、解約できない」等の「定期購入」に関するものが37件のうち30件でした。
- ・2位の「賃貸アパート・マンション」の相談は、35件のうち11件が退去時の原状回復費用についてのトラブルでした。
- ・3位の「デジタルコンテンツその他」の相談は、情報商材に関する相談が5件、動画配信サービスに関する相談が5件、FX自動売買ソフトに関する相談が4件、セキュリティソフトの警告表示に関する相談が3件、架空請求に関する相談が3件でした。
- ・5位の「紳士・婦人洋服」の相談では、インターネット通販による相談が17件のうち12件で、詐欺サイトに関する相談が2件寄せられました。
- ・新型コロナウイルス関連の相談は49件で、11月受付件数の8.1%でした。相談内容としては、GoToキャンペーン事業に関する相談が11件寄せられました（GoToトラベル9件、GoToイート2件）。

65歳以上 上位5件

順位	相談内容	相談件数
1位	化粧品	12件
2位	工事・建築	7件
3位	メール等による架空請求 (デジタルコンテンツを除く)	6件
3位	修理サービス	6件
5位	デジタルコンテンツその他	5件
5位	健康食品	5件

- ・ 1位の「化粧品」に関する相談では「定期購入」に関する相談が 12 件中 9 件でした。

消費生活相談窓口

消費者ホットライン 188番（局番なし）
府内市町村の消費生活相談窓口は[こちら](#)